第３章　介護保険・高齢者福祉サービスの現状

３－１　介護保険サービス

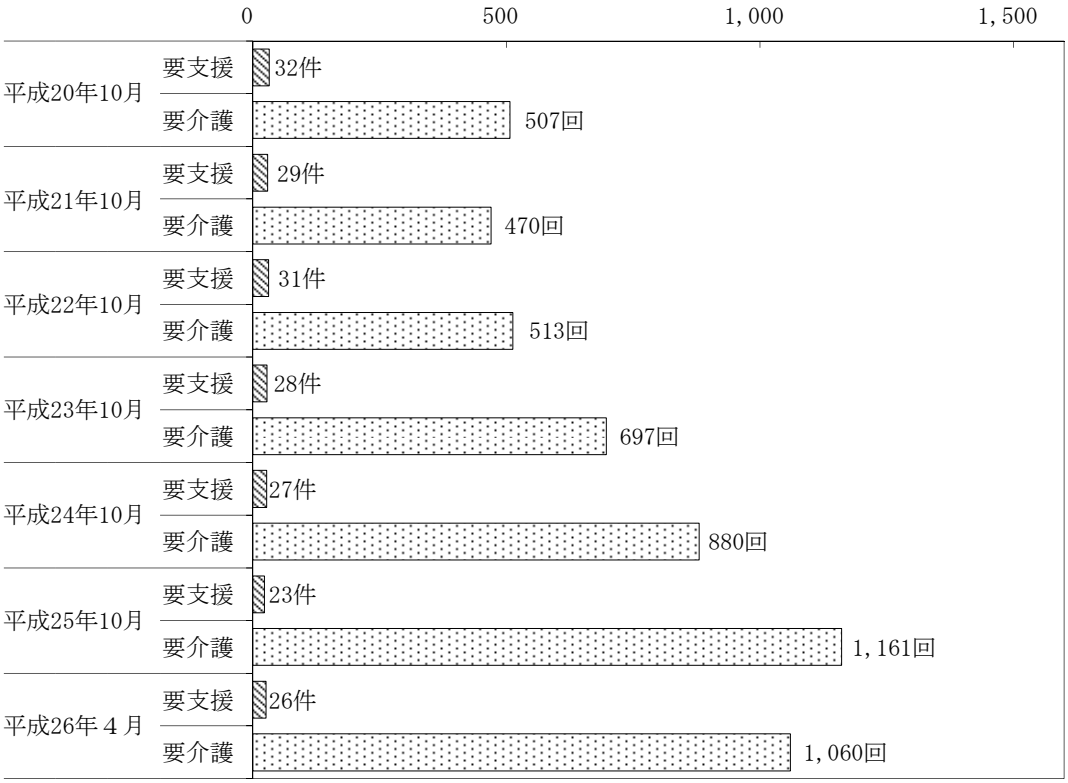
１　居宅サービス

(1)　訪問介護

要支援者の利用件数は20件台から30件台前半で推移しています。要介護者の延べ利用回数は平成22年までは500回前後で推移していましたが、その後は増加傾向にあり、平成26年は1,060回となっています（図表３－１）。

平成26年４月の要介護度別の利用件数を見ると、要支援～要介護２の利用件数が多く、それぞれ20件以上となっています（図表３－２）。

図表３－１　訪問介護の利用状況（要支援＝利用件数、要介護＝延べ利用回数）



図表３－２　訪問介護の給付実績

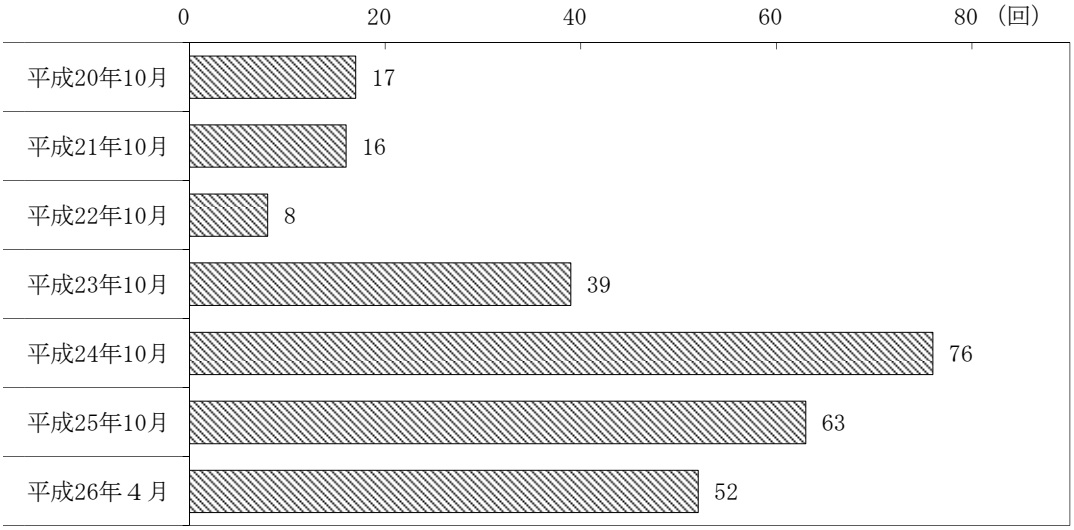
区　　分		平成20年10月	平成21年10月	平成22年10月	平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		76	75	76	84	83	90	100
要支援		32	29	31	28	27	23	26
要介護１（件）		9	7	14	18	18	20	21
要介護２（件）		13	16	17	14	14	19	23
要介護３（件）		14	15	6	12	13	12	10
要介護４（件）		5	6	5	8	7	9	12
要介護５（件）		3	2	3	4	4	7	8
延べ利用回数（回）	要介護	507	470	513	697	880	1,161	1,060
１件当たり利用回数（回／件）	要介護	11.5	10.2	11.4	12.4	15.7	17.3	14.3
単　位　数（単位）	要支援					62,158	47,876	58,039
	要介護					297,508	503,748	575,700
	計	304,319	270,573	257,988	350,519	359,666	551,624	633,739

(2)　訪問入浴介護

延べ利用回数は、平成23年と平成24年に大幅に増加しましたが、その後は減少に転じています（図表３－３）。

利用件数は９～15件で推移しています。平成26年４月の利用件数は10件で、うち８件を要介護４・５の重度者が占めています。１件当たりの利用回数は5.2回です。（図表３－４）。

図表３－３　訪問入浴介護の利用状況（延べ利用回数）



図表３－４　訪問入浴介護の給付実績

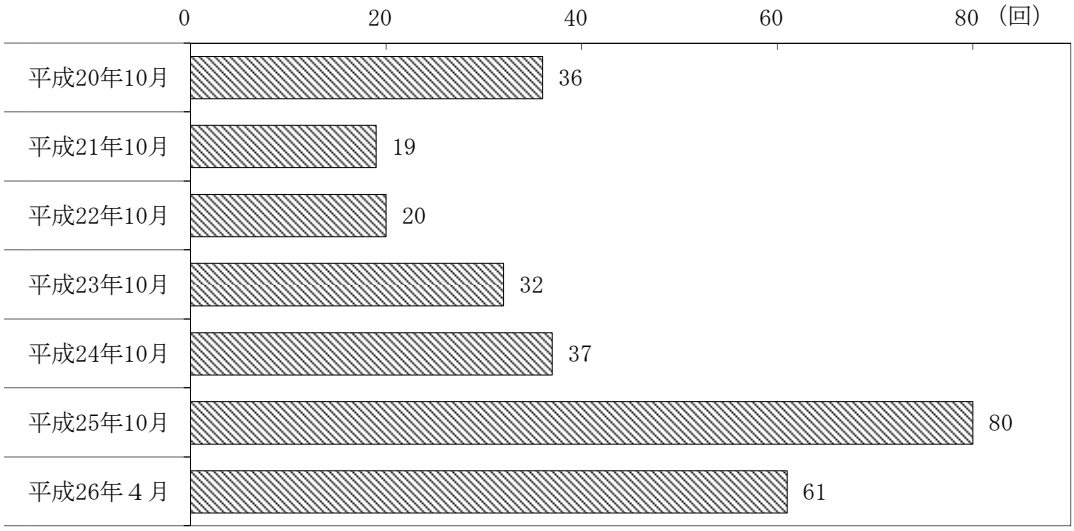
区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		11	9	15	10
	要支援	1	0	0	0
	要介護１	0	1	1	0
	要介護２	1	4	3	2
	要介護３	2	2	7	0
	要介護４	5	2	4	6
	要介護５	2	0	0	2
延べ利用回数（回）		39	76	63	52
１件当たり利用回数（回／件）		3.5	8.4	4.2	5.2
単　位　数（単位）		62,166	48,356	93,205	53,446

(3)　訪問看護

延べ利用回数は19回から80回と年ごとにばらつきがありますが、全体としては増加傾向にあります（図表３－５）。

平成26年４月の利用件数は20件となっています。１件当たりの利用回数は3.4回となっています（図表３－５６）。

図表３－５　訪問看護の利用状況（延べ利用回数）



図表３－６　訪問看護の給付実績

区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		6	8	12	20
	要支援	0	0	1	2
	要介護１	0	2	3	4
	要介護２	0	1	1	3
	要介護３	0	1	0	4
	要介護４	3	2	3	3
	要介護５	3	2	4	4
延べ利用回数（回）		32	37	80	61
１件当たり利用回数（回／件）		5.3	4.6	6.7	3.4
単　位　数（単位）		18,151	25,207	36,202	59,035

(4)　訪問リハビリテーション

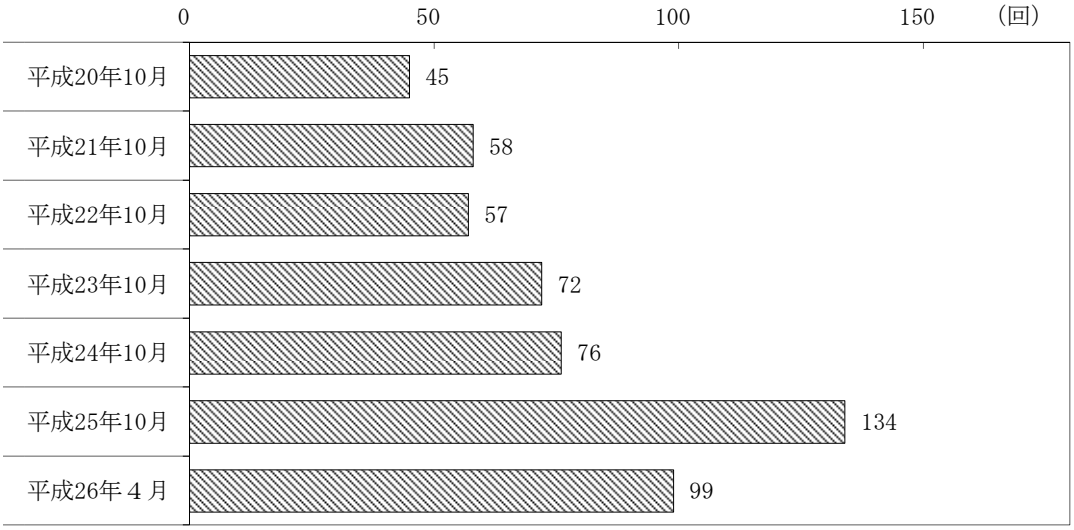
訪問リハビリテーションは、平成20年に２件（要介護３）の利用がありましたが、平成21年以降の利用はありません。

(5)　居宅療養管理指導

延べ利用回数は増加傾向にあり、平成26年４月は平成20年の２倍以上の99回となっています（図表３－７）。

平成26年４月の利用件数は51件で、うち要介護４・要介護５の重度者が過半数を占めています。１件当たりの利用回数は2.3回となっています（図表３－８）。

図表３－７　居宅療養管理指導の利用状況（延べ利用回数）



図表３－８　居宅療養管理指導の給付実績

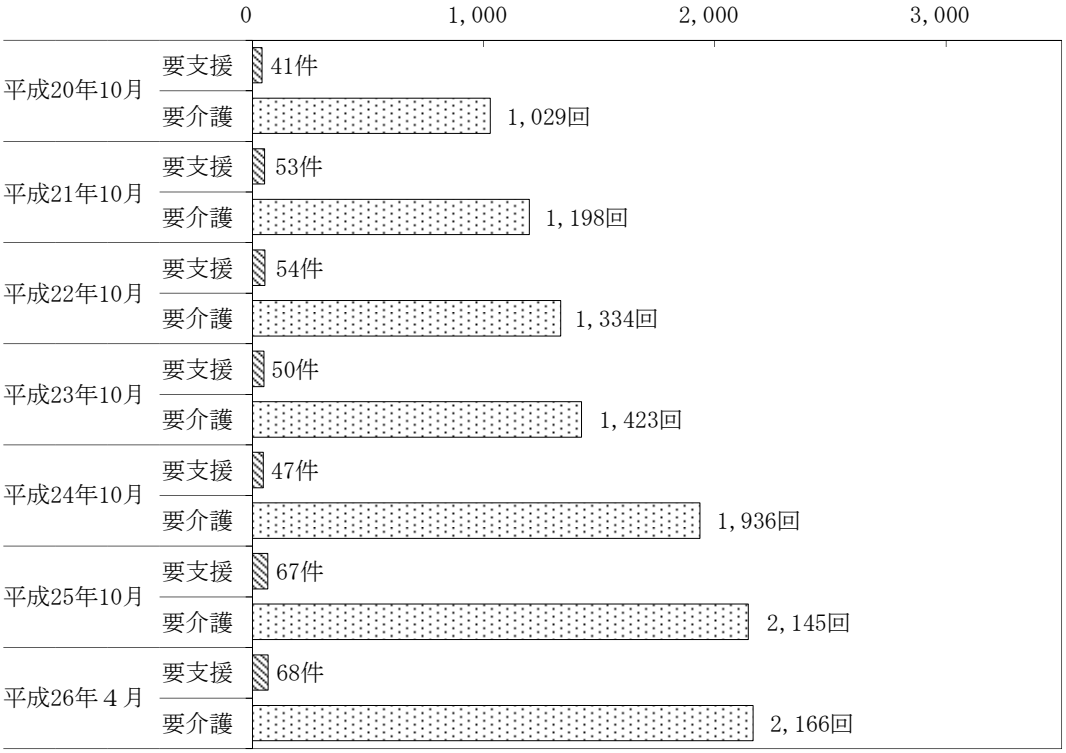
区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		31	28	43	51
	要支援	3	3	4	7
	要介護１	1	4	7	5
	要介護２	6	5	6	8
	要介護３	6	1	3	5
	要介護４	5	6	9	10
	要介護５	10	9	14	16
延べ利用回数（回）		72	76	134	99
１件当たり利用回数（回／件）		2.3	2.7	3.1	2.3
単　位　数（単位）		27,860	23,374	43,462	51,086

(6)　通所介護

要支援の利用件数は増減を繰り返していますが、全体的には増加しています。要介護の延べ利用回数は増加を続けており、平成25年以降は2,100回を超えています（図表３－９）

平成26年４月の利用件数をみると、要支援～要介護２がそれぞれ65件以上と多くなっています（図表３－10）。

図表３－９　通所介護の利用状況（要支援＝利用件数、要介護＝延べ利用回数）



図表３－10　通所介護の給付実績

区　　分		平成20年10月	平成21年10月	平成22年10月	平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		163	184	215	216	235	273	288
	要支援	41	53	54	50	47	67	68
	要介護１	25	25	48	43	55	70	67
	要介護２	43	40	53	54	66	64	69
	要介護３	32	43	33	39	38	41	41
	要介護４	18	18	19	22	20	21	30
	要介護５	4	5	8	8	9	10	13
延べ利用回数（回）	要介護	1,029	1,198	1,334	1,423	1,936	2,145	2,166
１件当たり利用回数（回／件）	要介護	8.4	9.1	8.3	8.6	10.3	10.4	9.8

図表３－11　通所介護の給付実績（単位数）

区　分	平成20年 10月	平成21年 10月	平成22年 10月	平成23年 10月	平成24年 10月	平成25年 10月	平成26年 ４月
要支援				168,783	170,601	231,430	224,794
要介護				1,355,450	1,605,220	1,828,481	1,819,853
計	1,131,842	1,208,779	1,435,298	1,524,233	1,775,821	2,059,911	2,053,639

主な事業所は図表３－12のとおりです、町内には５つの事業所があり、「八百津町デイサービスセンター（定員35人）」の利用者（76人）が最多となっています。

図表３－12　通所介護の事業所別利用状況　　単位：人

事業所名	所在地	定　員	本町の利用者
八百津町デイサービスセンター	八百津町錦織	35	76
八百津町東部デイサービスセンター	八百津町久田見	25	58
通所介護八百津宿一笑	八百津町八百津	25	46
ありがとサン八百津	八百津町八百津	10	22
ミニデイサービスあさひ	八百津町伊岐津志	8	15
デイサービスセンターさくらの郷	美濃加茂市	20	8
小山デイサービス　和	美濃加茂市	32	4
デイサービス　本郷ふふ	美濃加茂市	30	1
Ｋライン・ケアセンター可児	可児市	40	10
通所介護一笑	可児市	30	6
けあらーず可児指定通所介護事業所	可児市	10	3
デイサービスセンター美空の郷	可児市	30	2
ニチイケアセンター川合	可児市	25	2
チェリーヴィラ広見苑デイサービスセンター	可児市	35	1
デイサービスセンターフローレ川合	可児市	15	1
リハビリサロン広見	可児市	10	1
坂祝町デイサービスセンター	坂祝町	30	1
さわやかデイサービスセンター七宗	七宗町	25	2
デイサービスセンターはなたま	御嵩町	20	4
御嵩町デイサービスセンター	御嵩町	30	1
ＪＡめぐみのデイサービスセンターあんしんみたけ	御嵩町	30	1
その他			20
計			285

（注1）　平成26年４月利用分

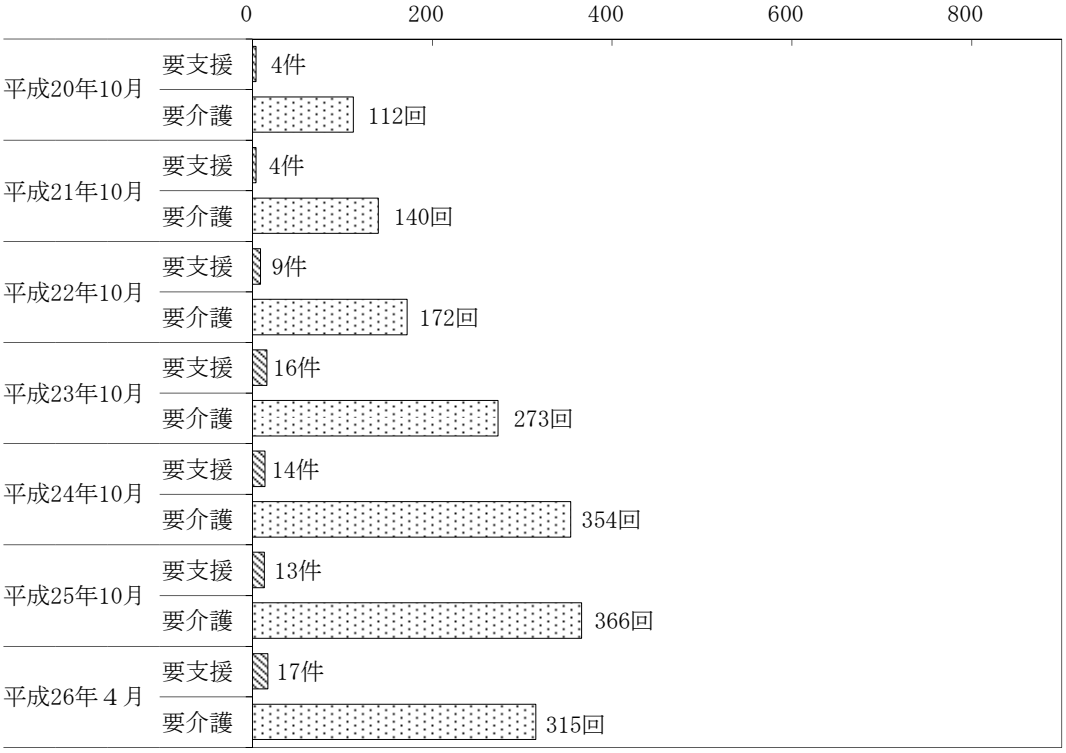
（注2）　平成26年5月1日　スマイル伊岐津志ミニデイサービスが開所し、八百津町内には６事業所あり

(7)　通所リハビリテーション

要支援の利用件数は増加傾向にあります。要介護の延べ利用回数は増加を続けていましたが、平成26年は前年からやや減少しました（図表３－13）。

平成26年４月の利用件数は57件、うち要支援および要介護２の利用者が多くなっています（図表３－14）。

図表３－13　通所介護の利用状況（要支援＝利用件数、要介護＝延べ利用回数）



図表３－14　通所リハビリテーションの給付実績

区　　分		平成20年10月	平成21年10月	平成22年10月	平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		17	18	26	52	60	53	57
要支援		4	4	9	16	14	13	17
要介護１		1	3	2	14	14	12	9
要介護２		7	4	6	13	16	13	15
要介護３		2	5	5	4	11	10	11
要介護４		2	2	3	4	2	4	5
要介護５		1	0	1	1	3	1	0
延べ利用回数（回）	要介護	112	140	172	273	354	366	315
１件当たり利用回数（回／件）	要介護	8.6	10.0	10.1	7.6	7.7	9.2	7.9

図表３－15　通所リハビリテーションの給付実績〈単位数〉

区　分	平成20年 10月	平成21年 10月	平成22年 10月	平成23年 10月	平成24年 10月	平成25年 10月	平成26年 ４月
要支援				64,367	49,915	52,138	64,911
要介護				314,303	389,415	354,087	316,314
計	144,825	137,061	209,183	378,670	439,330	406,225	381,225

主な事業所は図表３－16のとおりです。町内事業所としては「だいち」を31人が利用しています。

図表３－16　通所リハビリテーションの事業所別利用状況　　単位：人

事業所名	所在地	定　員	本町の利用者
だいち	八百津町錦織	20	31
さくらデイケアセンター	美濃加茂市	20	11
林クリニック	美濃加茂市	10	8
さわやかリバーサイドビラ	美濃加茂市	30	7
花トピア可児	可児市	15	2
桃井病院デイケアセンター	御嵩町	40	1
計			60

（注）　平成26年４月利用分

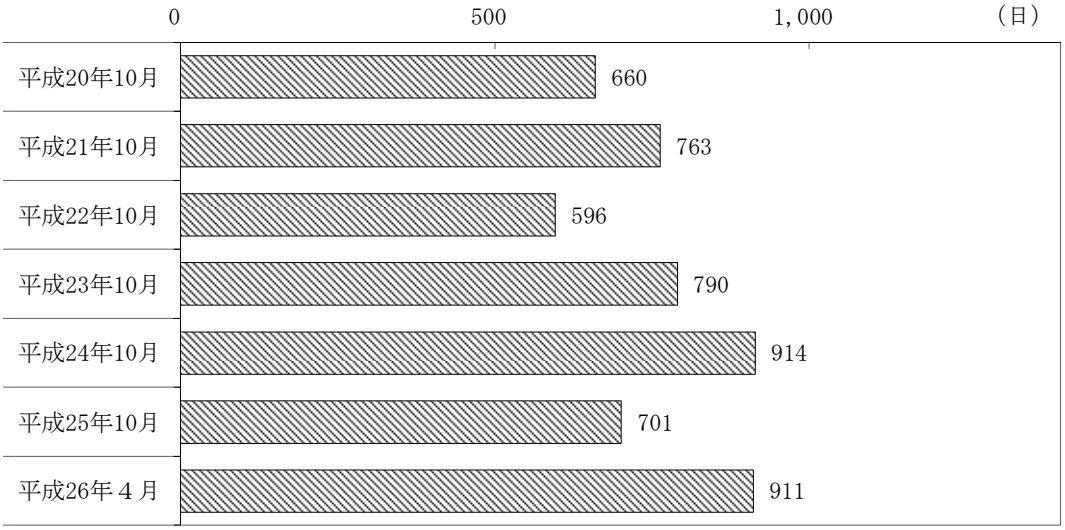
(8)　短期入所生活介護

延べ利用日数の推移をみると、600～900日台と年ごとにばらつきがありますが、平成26年４月は、平成20年から251日（38.0%）増加しています（図表３－17）。

利用件数は減少傾向にあり、平成26年４月は82件となっています。１件当たりの利用日数は11.1日で、平成23年の8.2日から2.9日増加しています（図表３－18）。

主な事業所は図表３－19のとおりです。町内事業所の「敬和園（定員10人）」を42人が利用しています。

図表３－17　短期入所生活介護の利用状況（延べ利用日数）



図表３－18　短期入所生活介護の給付実績

区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		96	102	86	82
	要支援	4	3	8	5
	要介護１	17	16	14	7
	要介護２	30	33	18	19
	要介護３	25	26	19	19
	要介護４	14	12	18	22
	要介護５	6	12	9	10
延べ利用日数（日）		790	914	701	911
１件当たり利用日数（日／件）		8.2	9.0	8.2	11.1
単　位　数（単位）		710,190	885,949	765,613	745,669

図表３－19　短期入所生活介護の事業所別利用状況　　単位：人

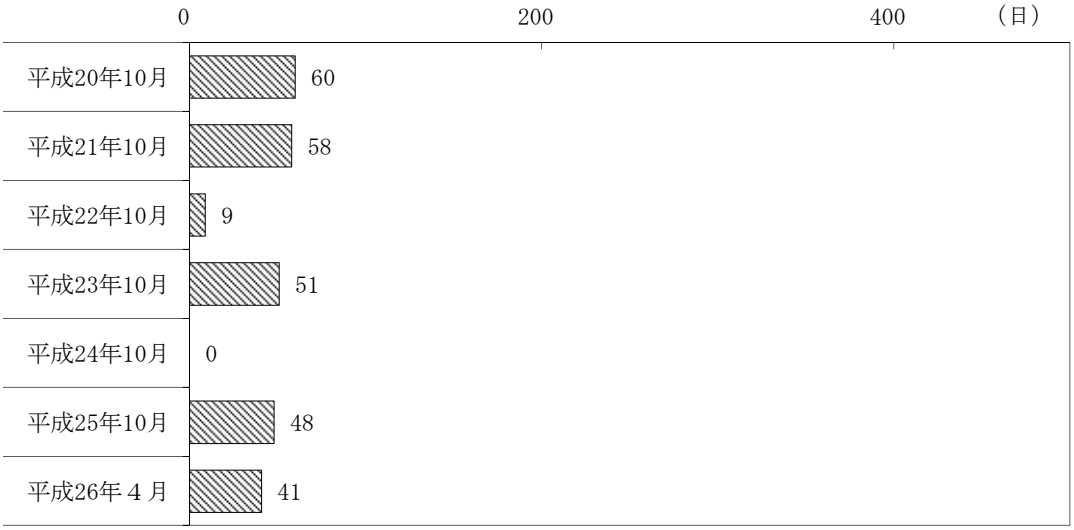
事業所名	所在地	定　員	本町の利用者
敬和園	八百津町錦織	10	42
さくらの郷	美濃加茂市	30	11
さわやかナーシングビラ	美濃加茂市	26	3
美空の郷	可児市	44	14
フローレ川合	可児市	20	3
桜ヶ丘ショートステイ	可児市	－	1
プルメリアⅢ	御嵩町	40	12
その他			2
計			88

（注）　平成26年４月利用分

(9)　短期入所療養介護（介護老人保健施設、介護療養型医療施設）

短期入所療養介護は、介護老人保健施設、介護療養型医療施設等に短期間入所し、医学的管理のもとで食事や入浴などの介護を行うサービスです。利用はさほど多くなく、短期入所生活介護の１割以下です。平成26年４月の延べ利用日数は41日、利用件数は３件、１件当たりの利用日数は13.7日となっています（図表３－20・図表３－21）。

図表３－20　短期入所療養介護の利用状況（延べ利用日数）



図表３－21　短期入所療養介護の給付実績

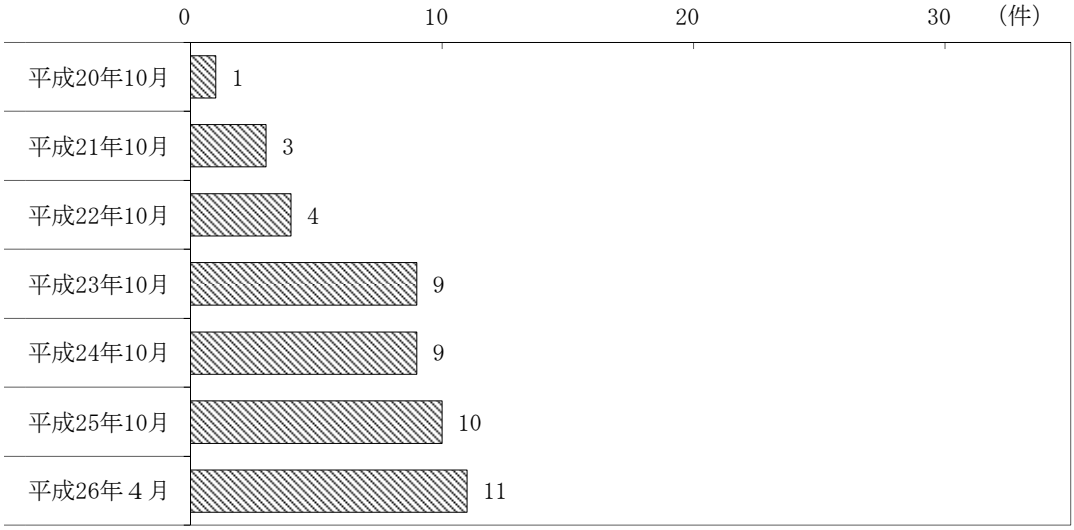
区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		7	0	2	3
	要支援	1	0	0	0
	要介護１	3	0	0	0
	要介護２	0	0	0	1
	要介護３	2	0	0	1
	要介護４	0	0	2	1
	要介護５	1	0	0	0
延べ利用日数（日）		51	0	48	41
１件当たり利用日数（日／件）		7.3	0	24.0	13.7
単　位　数（単位）		67,336	0	37,324	42,230

(10) 特定施設入居者生活介護

特定施設入居者生活介護は、有料老人ホームや軽費老人ホームなどの特定施設に入居している要介護者に対して、その特定施設内において、ケアプランに基づいた介護、日常生活上または療養上の世話、機能訓練を行うサービスです。利用件数は微増しており、平成26年４月は11件となっています。要介護度別にみると、要支援の利用者が54.5%を占めています(図表３－22・図表３－23)。

主な事業所は図表３－24のとおりです。

図表３－22　特定施設入居者生活介護の利用状況（利用件数）



図表３－23　特定施設入居者生活介護の給付実績

区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		9	9	10	11
	要支援	4	4	4	6
	要介護１	0	2	1	2
	要介護２	0	0	2	1
	要介護３	2	0	0	0
	要介護４	2	2	2	2
	要介護５	1	1	1	0
延べ利用日数（日）		324	279	271	271
１件当たり利用日数（日／件）		36.0	31.0	27.1	24.6
単　位　数（単位）		161,946	164,055	183,550	173,430

図表３－24　特定施設入居者生活介護の事業所別利用状況　　単位：人

事業所名	所在地	定　員	本町の利用者
特定施設入居者生活介護　あんじゅの杜	関市	30	2
介護付有料老人ホーム　更紗	美濃加茂市	36	2
介護付有料老人ホーム　はぴね可児	可児市	42	1
介護付有料老人ホーム　坂祝生楽館	坂祝町	80	1
介護付有料老人ホーム　旭ケ丘生楽館	多治見市	97	1
特定施設入居者生活介護　すずらん	関市	35	1
介護付有料老人ホーム　ケアハウス　露庵	一宮市	36	1
介護付有料老人ホーム　永遠の郷	扶桑町	30	1
計			10

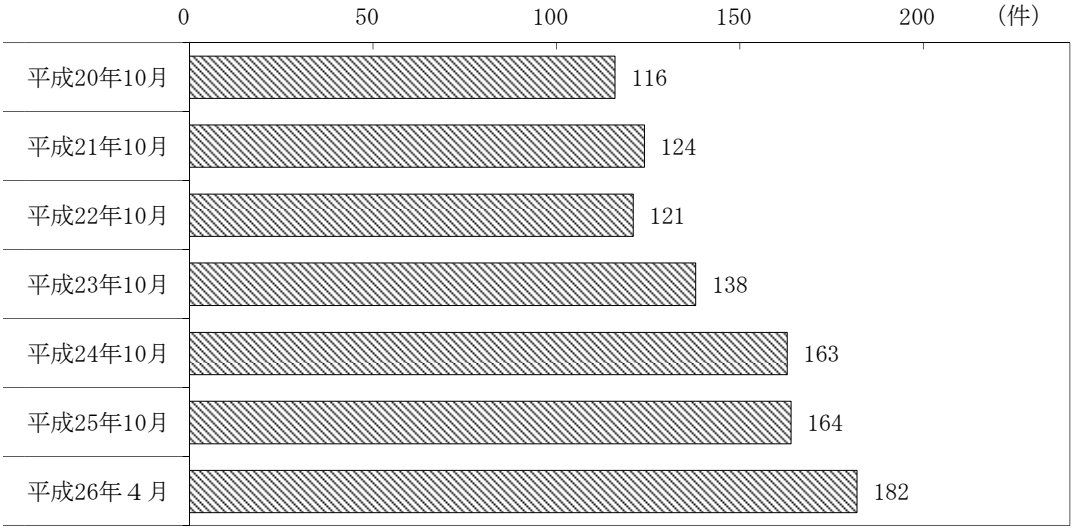
（注）　平成26年４月利用分

(11) 福祉用具貸与

利用件数は平成20年から平成23年は120件前後で推移していましたが、その後増加し、平成24年以降は160～180件台で推移しています（図表３－25)。

平成26年４月の利用件数は182件で、うち要支援および要介護２、３の利用件数がそれぞれ40件前後となっています（図表３－26)。

図表３－25　福祉用具貸与の利用状況（利用件数）



図表３－26　福祉用具貸与の要介護度別利用件数の推移

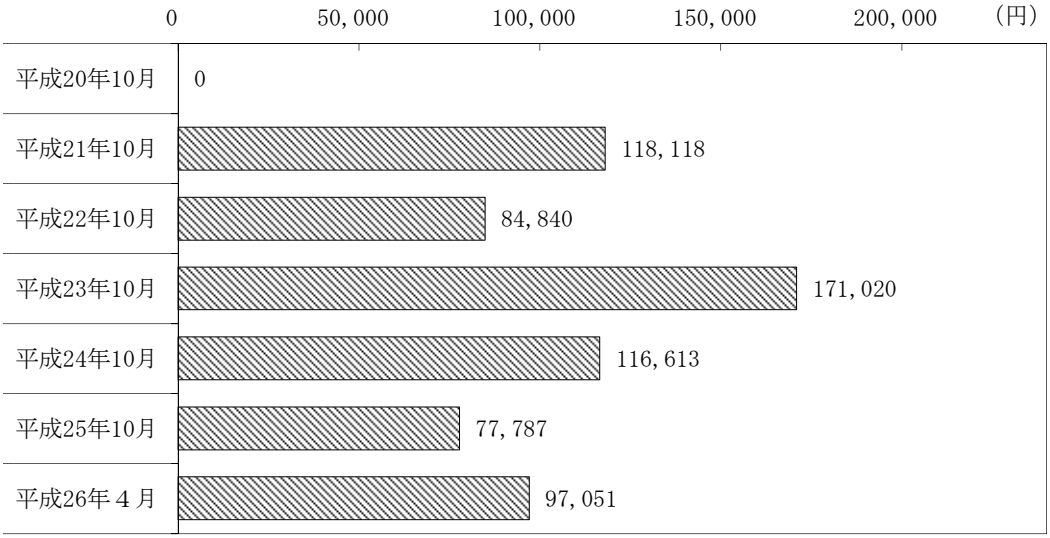
区　　分	平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
要支援	20	27	36	38
要介護１	13	21	22	20
要介護２	30	43	37	41
要介護３	33	38	37	37
要介護４	31	20	21	33
要介護５	11	14	11	13
計	138	163	164	182

(12) 福祉用具購入費の支給

在宅の要支援・要介護者が入浴補助用具や腰掛便座などの福祉用具を購入した場合は、申請により10万円の利用限度額の範囲内で、かかった費用の９割（自己負担１割を除く９万円まで）が支給されます。平成26年４月は97,051円が支給されています（図表３－27）。

福祉用具貸与と比較すると利用は非常に少なく、平成26年４月の利用件数は６件、１件当たりの給付額は約１万6,000円となっています（図表３－28）

図表３－27　福祉用具購入費の給付額の推移



図表３－28　福祉用具購入費の給付実績

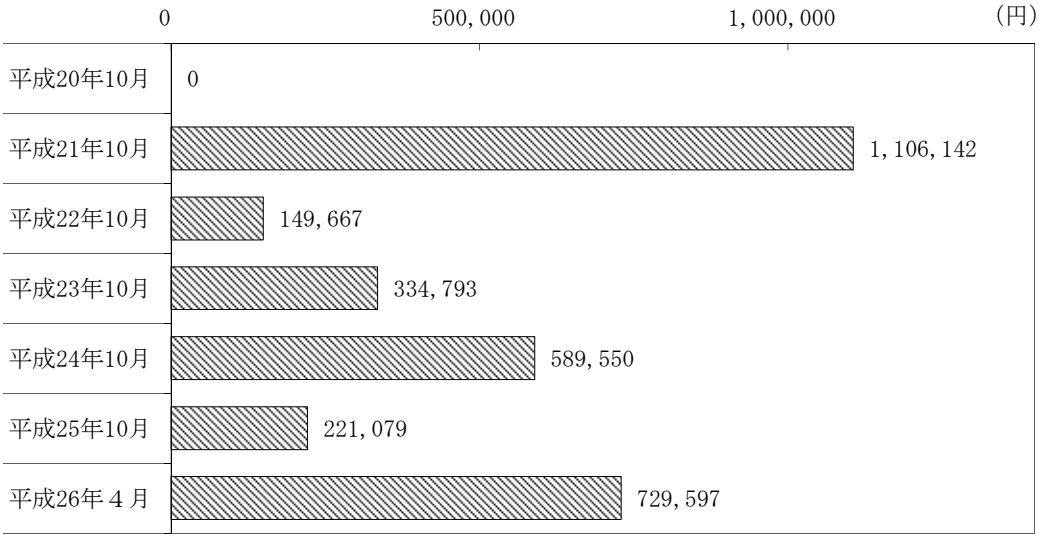
区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		8	4	6	6
	要支援	1	0	3	3
	要介護１	3	2	1	2
	要介護２	1	2	0	1
	要介護３	2	0	2	0
	要介護４	1	0	0	0
	要介護５	0	0	0	0
総給付額（円）		171,020	116,613	77,787	97,051
１件当たり給付額（円／件）		21,378	29,153	12,965	16,175

(13) 住宅改修費の支給

在宅の要支援・要介護者が手すりの取付、床段差の解消などの住宅改修を行った場合は、申請により20万円の利用限度額の範囲内で、工事にかかった費用の９割（自己負担１割を除く18万円まで）が支給されます。平成26年４月は約73万円が支給されています（図表３－29）。

利用件数は２～８件、１件当たりの給付額は年度でばらつきがみられます（図表３－30）。

図表３－29　住宅改修費の給付額の推移



図表３－30　住宅改修の給付実績

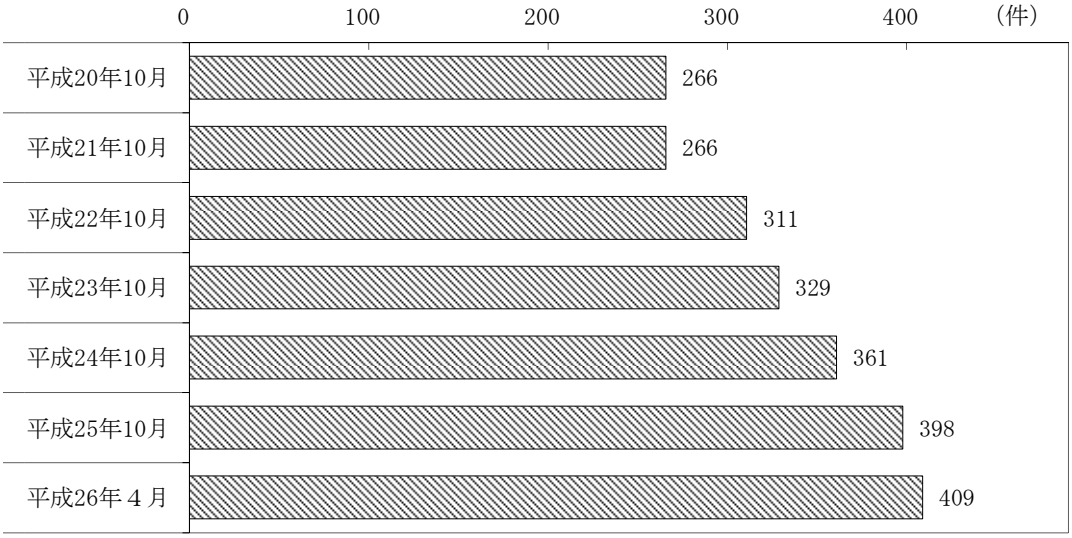
区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		4	5	2	8
	要支援	1	1	1	4
	要介護１	2	0	1	0
	要介護２	1	2	0	1
	要介護３	0	2	0	3
	要介護４	0	0	0	0
	要介護５	0	0	0	0
総給付額（円）		334,793	589,550	221,079	729,597
１件当たり給付額（円／件）		83,698	117,910	110,540	91,200

(14) 居宅介護支援・介護予防支援

利用件数は増加を続けており、平成26年４月は409件となっています（図表３－32)。

要介護度別にみると、要支援の利用者が最も多く、要介護度が重くなるほど利用件数が少なくなっています（図表３－32)。

図表３－31　居宅介護支援・介護予防支援の利用状況（利用件数）



図表３－32　居宅介護支援・介護予防支援の給付実績

区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		329	361	398	409
	要支援	91	93	114	122
	要介護１	66	80	92	81
	要介護２	71	90	86	91
	要介護３	52	53	58	54
	要介護４	36	28	33	43
	要介護５	13	17	15	18
単　位　数（単位）		328,777	370,591	403,348	414,334

２　地域密着型サービス

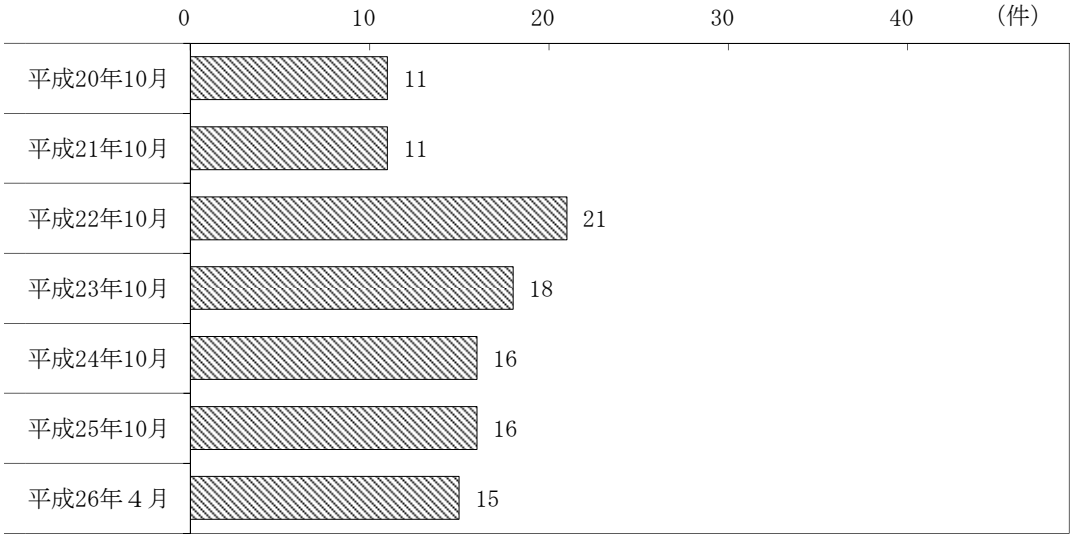
(1)　認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

利用件数は、平成22年に20件を超えていましたが、その後はやや減少傾向にあり、平成26年４月は15件となっています（図表３－33)。

要介護度別にみると、平成23年は要介護２・３の中度の利用者が多くなっていましたが、平成26年４月は、要介護４・５の重度の利用者も増えてきています（図表３－34)。

主なグループホームは図表３－35のとおりです。町内グループホームの「おおぞら（定員９人)」のほか、近隣市町村のグループホームも利用されています。

図表３－33　認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の利用状況（利用件数）



図表３－34　認知症対応型共同生活介護の給付実績

区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		18	16	16	15
	要支援	0	0	0	0
	要介護１	2	2	2	0
	要介護２	6	4	1	4
	要介護３	7	5	6	4
	要介護４	1	4	3	3
	要介護５	2	1	4	4
単　位　数（単位）		495,473	435,748	445,551	382,377

図表３－35　認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の事業所別利用状況　単位：人

施設名	所在地	定　員	本町の利用者
グループホームおおぞら	八百津町	9	9
グループホームぬくもりの里かもの	美濃加茂市	9	3
グループホームひだまりの丘	美濃加茂市	18	1
愛の家グループホームさかほぎ	坂祝町	18	1
愛の家グループホームふしみ	御嵩町	9	1
計			15

（注）　平成26年４月利用分

(2)　小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護は、利用者の状況や希望などに応じて、デイサービス、宿泊、訪問介護を組み合わせて受けられるサービスです。本町には、平成26年度に定員25人の「小規模多機能型居宅介護　夢眠」が整備され、平成26年10月現在７人が利用しています。

(3)　地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型介護老人福祉施設は、入所定員29人以下の小規模特別養護老人ホームに入所している利用者に対するサービスで、要介護１以上の人を対象としています。本町には、平成26年度に定員29人の「地域密着型特別養護老人ホーム　夢眠」が整備され、平成26年10月現在21人が利用しています。

(4)　その他の地域密着型サービス

域密着型サービスは、上記のほかに、夜間対応型訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、認知症対応型通所介護、複合型サービス、地域密着型特定施設入所者生活介護が制度化されていますが、平成26年12月現在、本町には整備されていません。

3　施設サービス

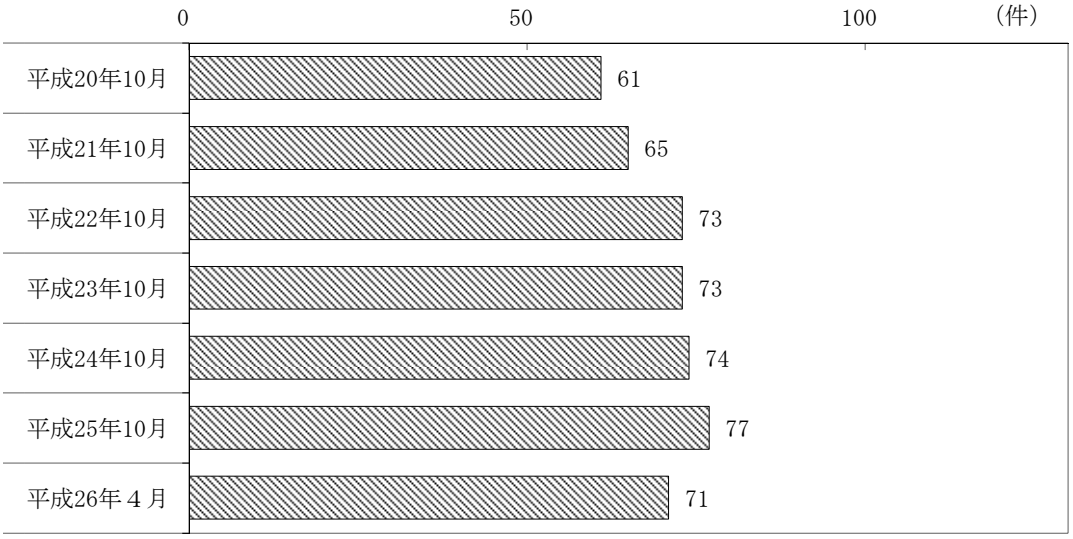
(1)　介護老人福祉施設

利用件数は平成22年度以降70件台で推移しています（図表３－36）。

要介護度別にみると、要介護４が28件（39.4%）と最も多くなっています。要介護５を合わせた重度認定者は48人、利用件数の67.6%を占めています（図表３－37）。

主な利用施設は図表３－38のとおりです。町内の施設としては「敬和園（定員70人）」があり、本町から59人が利用しています。

図表３－36　介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の利用状況（利用件数）



図表３－37　介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の給付実績

区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		73	74	77	71
	要介護１	0	3	2	1
	要介護２	3	0	3	4
	要介護３	19	16	16	18
	要介護４	35	37	41	28
	要介護５	16	18	15	20
延べ利用日数（日）		2,140	2,096	2,273	2,020
１件当たり利用日数（日／件）		29.3	28.3	29.5	28.5
単　位　数（単位）		1,927,494	1,931,946	2,082,724	1,931,560

図表３－38　介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の施設別利用状況　　単位：人

施設名	所在地	定　員	本町の利用者
敬和園	八百津町	70	59
さわやかナーシングビラ	美濃加茂市	130	1
ハニーヒルズ	美濃加茂市	80	1
フローレ川合	可児市	80	5
チェリーヴィラ広見苑	可児市	80	1
瀬田の杜	可児市	70	1
さわやかナーシング川辺	川辺町	60	2
その他			3
計			73

（注）　平成26年４月利用分

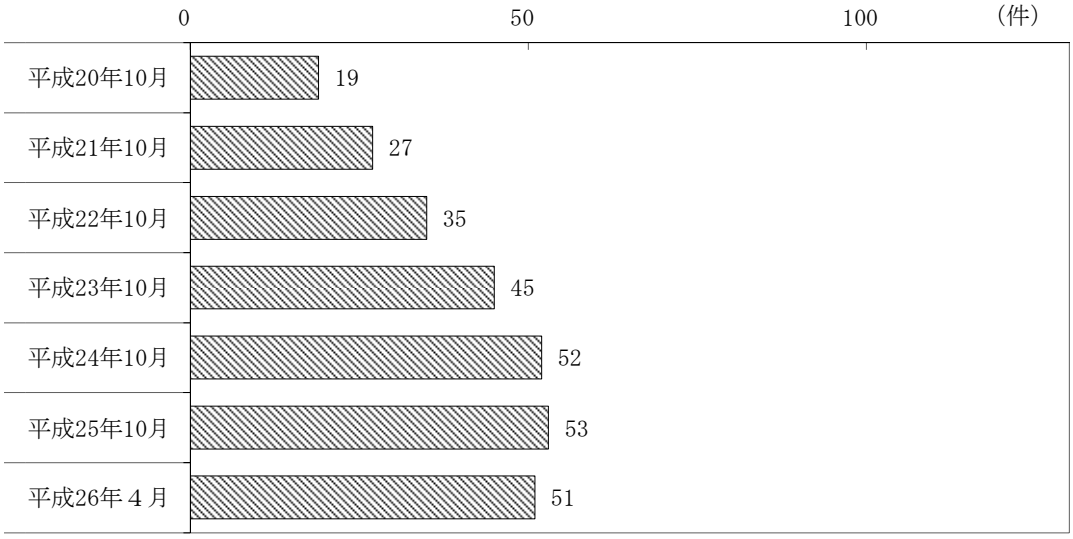
(2) 介護老人保健施設

利用件数は平成23年以降40件台後半から50件台前半で推移しています（図表３－39）。

要介護度別にみると、要介護２～４の利用者がそれぞれ10人以上となっています。介護老人福祉施設と比べると、要介護２の割合が高くなっています（図表３－40）。

主な利用施設は図表３－41のとおりです。町内の施設としては、「介護老人保健施設だいち（定員29人）」があり、本町からは26人が利用しています。

図表３－39　介護老人保健施設（老人保健施設）の利用状況（利用件数）



図表３－40　介護老人保健施設（老人保健施設）の給付実績

区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		45	52	53	51
	要介護１	2	4	7	6
	要介護２	17	17	12	11
	要介護３	11	18	7	14
	要介護４	11	10	18	11
	要介護５	4	3	9	9
延べ利用日数（日）		1,324	1,330	1,496	1,395
１件当たり利用日数（日／件）		29.4	25.6	28.2	27.4
単　位　数（単位）		1,241,646	1,476,448	1,421,247	1,424,279

図表３－41　介護老人保健施設（老人保健施設）の施設別利用状況　　単位：人

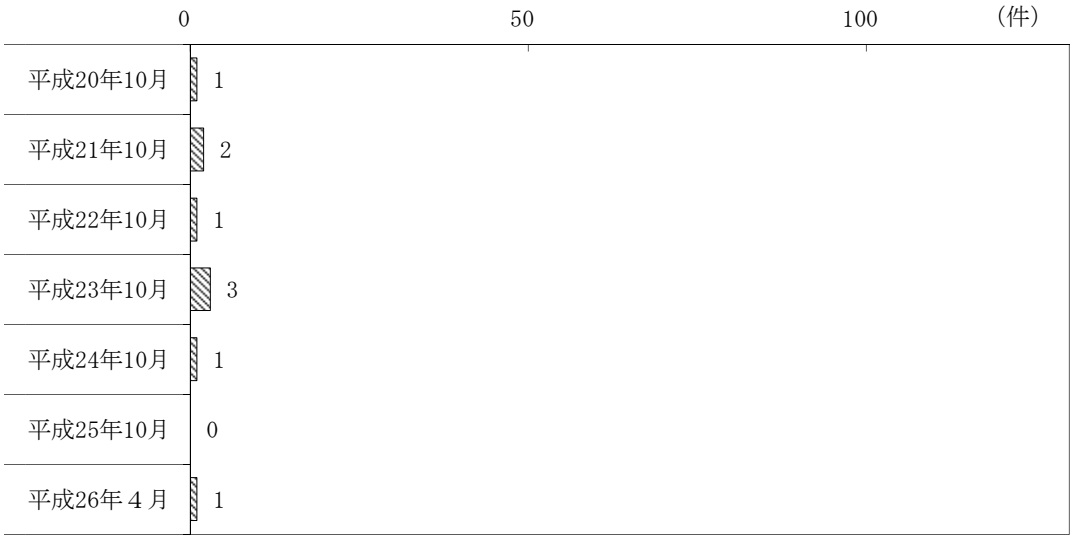
施設名	所在地	定　員	本町の利用者
だいち	八百津町	29	26
サントピアみのかも	美濃加茂市	80	3
中部台ケアセンター	美濃加茂市	100	3
さわやかリバーサイドビラ	美濃加茂市	94	4
花トピア可児	可児市	136	7
サンビュー可児	可児市	100	2
センチュリー２１	富加町	100	1
その他			3
計			49

（注）　平成26年４月利用分

(3)　介護療養型医療施設

利用件数は１～３件となっており、最重度の要介護５の認定者が利用しています（図表３－42・図表３－43）。

図表３－42　介護療養型医療施設の利用状況（利用件数）



図表３－43　介護療養型医療施設の給付実績

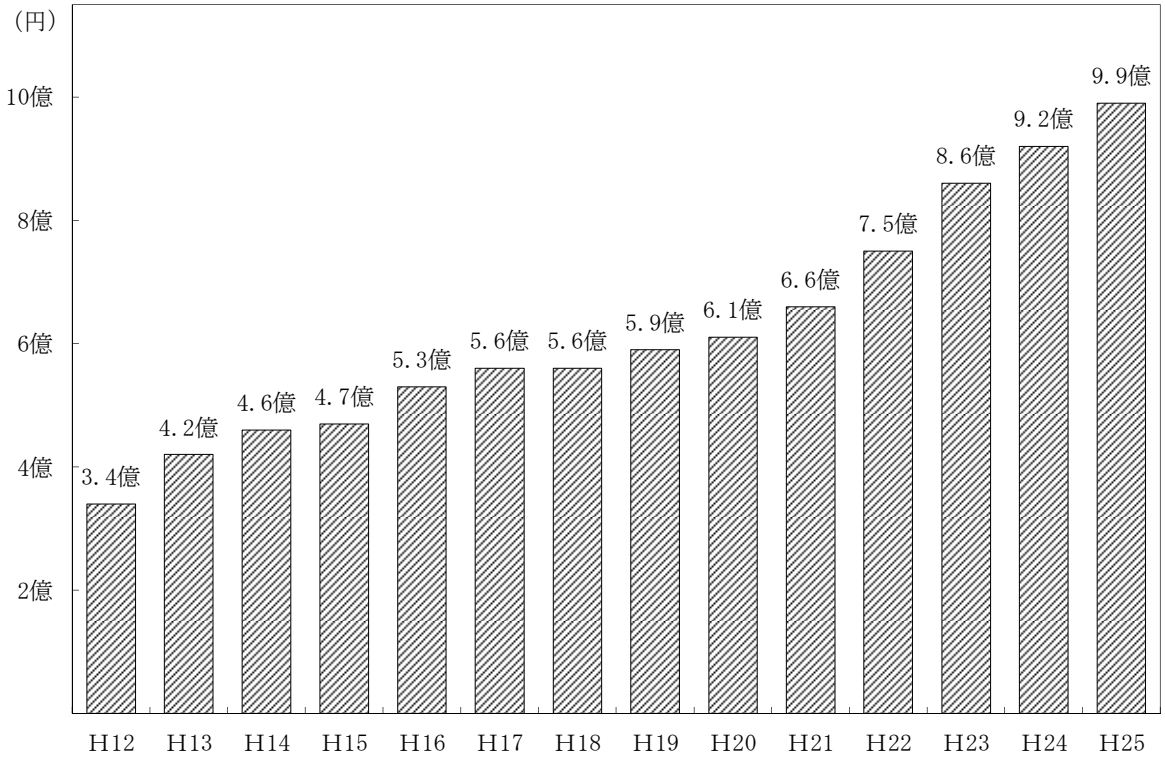
区　　分		平成23年10月	平成24年10月	平成25年10月	平成26年４月
利用件数（件）		3	1	0	1
	要介護１	0	0	0	0
	要介護２	0	0	0	0
	要介護３	0	0	0	0
	要介護４	0	0	0	0
	要介護５	3	1	0	1
延べ利用日数（日）		62	27	0	30
１件当たり利用日数（日／件）		20.7	27.0	0	30.0
単　位　数（単位）		99,157	42,833	0	40,410

4　給付費と保険料の推移

(1)　総給付費の推移

本町における平成25年度の介護保険給付費は9.9億円となっています。全般的に増加傾向にあり、平成18年度にわずかながら減少が見られますが、翌年には再度増加に転じています。認定者数の増加にともない今後も増加していくと予測されます(図表３－44･図表３－45)。

図表３－44　総給付費の推移

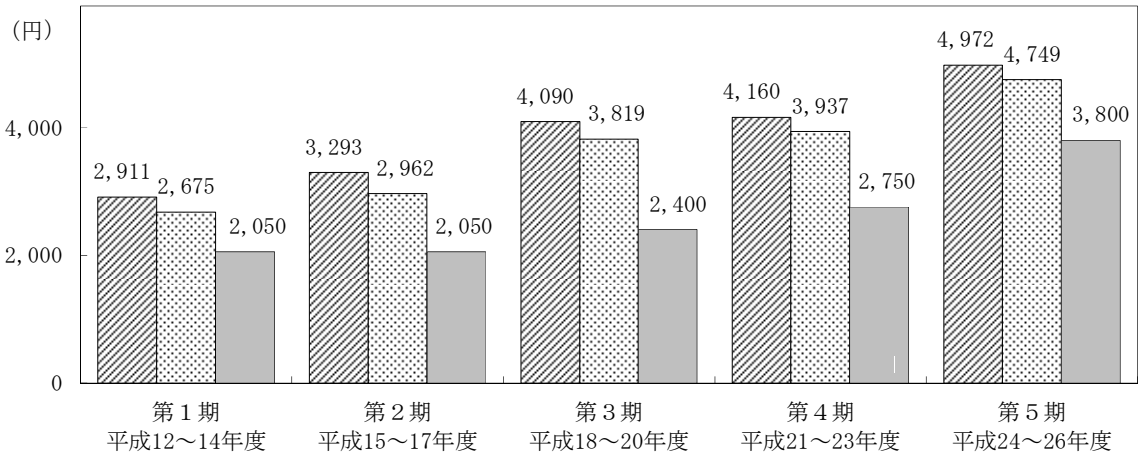


図表３－45　給付費の増加率　　単位：％

区 分	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22
増加率	8.7	3.0	12.6	6.5	▲0.05	4.4	4.3	8.2	13.6
区 分	平成23	平成24	平成25						
増加率	14.7	7.0	7.6						

(注)　増加率は対前年比

(2)　保険料の推移

本町の第１号被保険者（65歳以上）の保険料は、第１・２期が2,050円、第３期が2,400円、第４期が2,750円、第５期が3,800円です。第５期についてみると、全国より1,172円、岐阜県より949円安くなっています（図表３－46）。

図表３－46　第１号被保険者の保険料の推移（基準額）